

全日食チェーン物流 ラストワンマイルの取り組み



2025年7月25日（金）

全日本食品株式会社

執行役員 サプライチェーン戦略本部

副本部長 高崎和雄

全日食チェーンとは…



- | | |
|----------|---|
| 1. チェーン名 | 全日食チェーン |
| 2. 本社所在地 | 〒121-0836 東京都足立区入谷6-2-2 |
| 3. 代表者 | 代表取締役社長 平野 実 |
| 4. 業種 | 小売り主宰ボランティアチェーン |
| 5. 創立創業 | 昭和37年5月 |
| 6. 資本金 | 18億円 |
| 7. 本部年商 | 1,060億円（2024年8月末） |
| 8. 加盟店数 | 1,574店（2024年8月末） |
| 9. 事業所分布 | 東京、札幌、旭川、釧路、盛岡、仙台、横浜、新潟、松本、金沢
小牧、門真、徳島、松山、広島、安来、鳥栖、佐世保、熊本、宮崎
鹿児島、沖縄 |



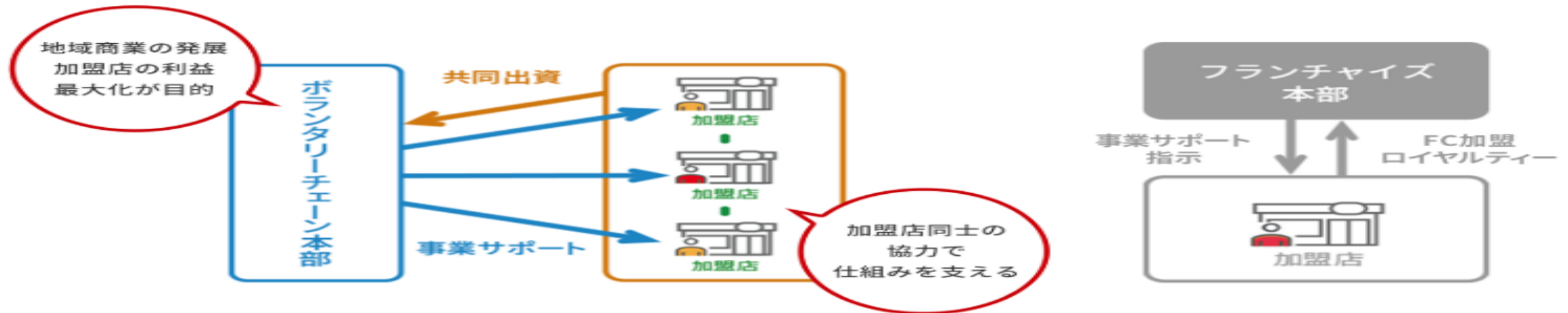
昭和37年（1962年）



ボランティアチェーンとは

独立事業者（加盟店）が同じ目的・志のもとに主体的に参画・結合し、チェーンオペレーションの仕組みを構築・活用するチェーン組織です。

ボランティアチェーンとフランチャイズチェーンの違い



同じ目的・志のもとに主体的に参画・結合
相互に協力し合うことが活動の基盤。

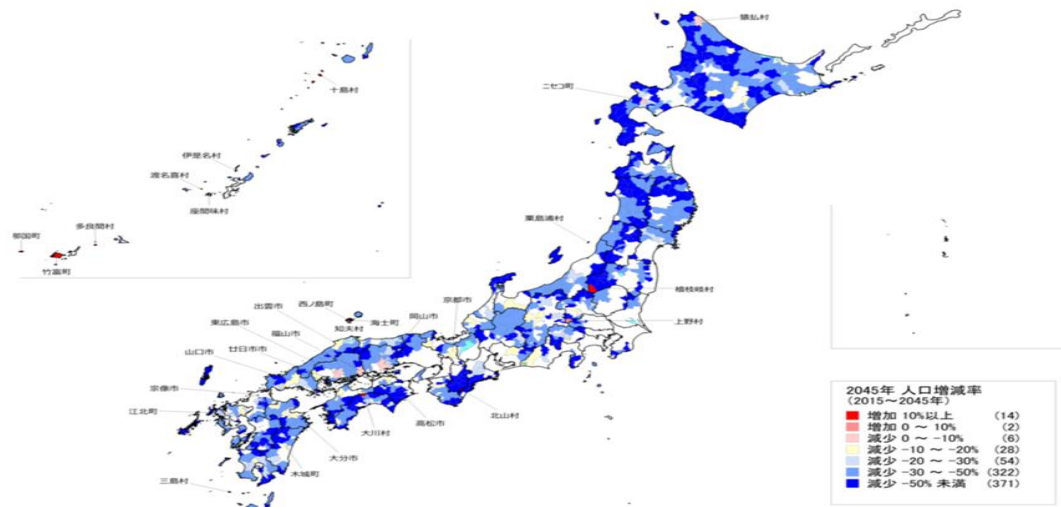
- 地域商業の発展・加盟店の利益を目的とした協同出資からなる本部
- 加盟店同士、仲間として横のつながりが可能。
- 加盟店は自主独立し、営業形態の自由度の高い。
※加盟店それぞれが独立した経営を保ち、地域利用者のニーズに合った商品サービスの提供が可能。

フランチャイザー企業との
契約パッケージによる事業契約

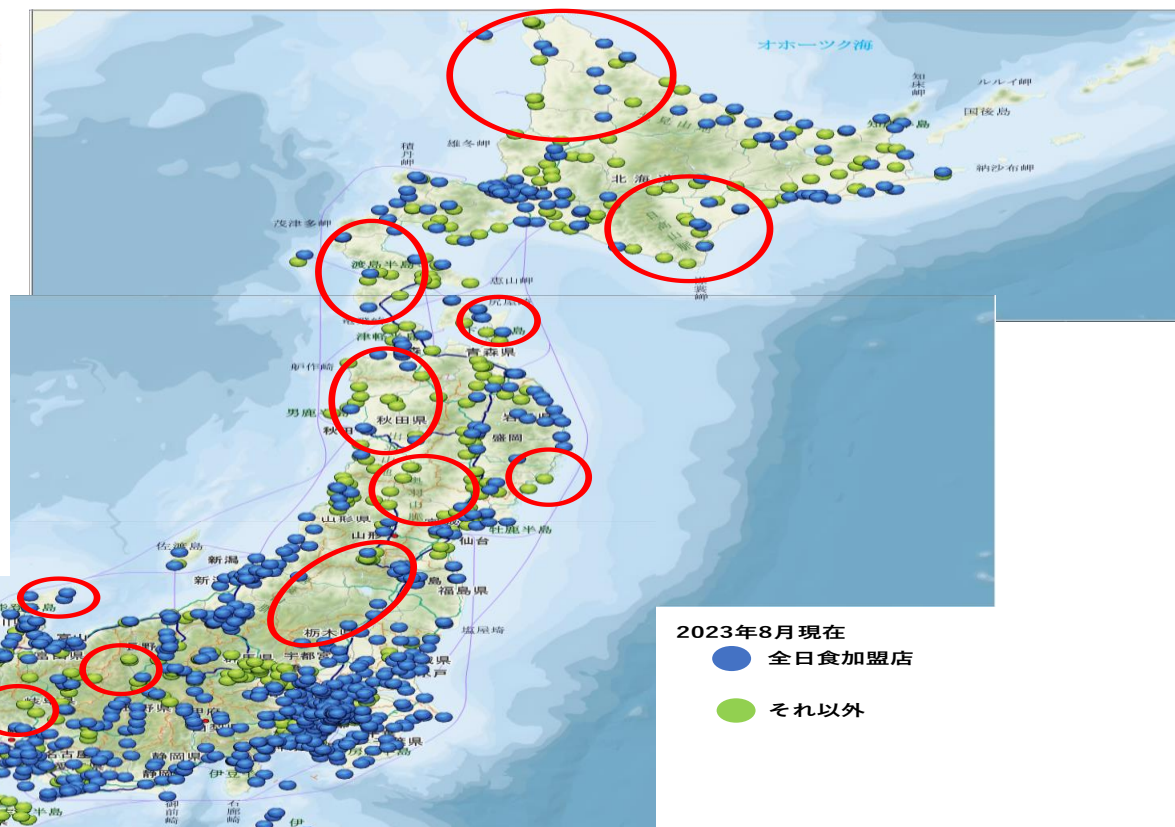
- 本部と加盟店が1対1の契約で成立
- 加盟店同士の横のつながりが無い。
- 営業形態の自由度は低い



店舗分布



2045年全国人口増減率



何もしなければ
荷物が届かない！！

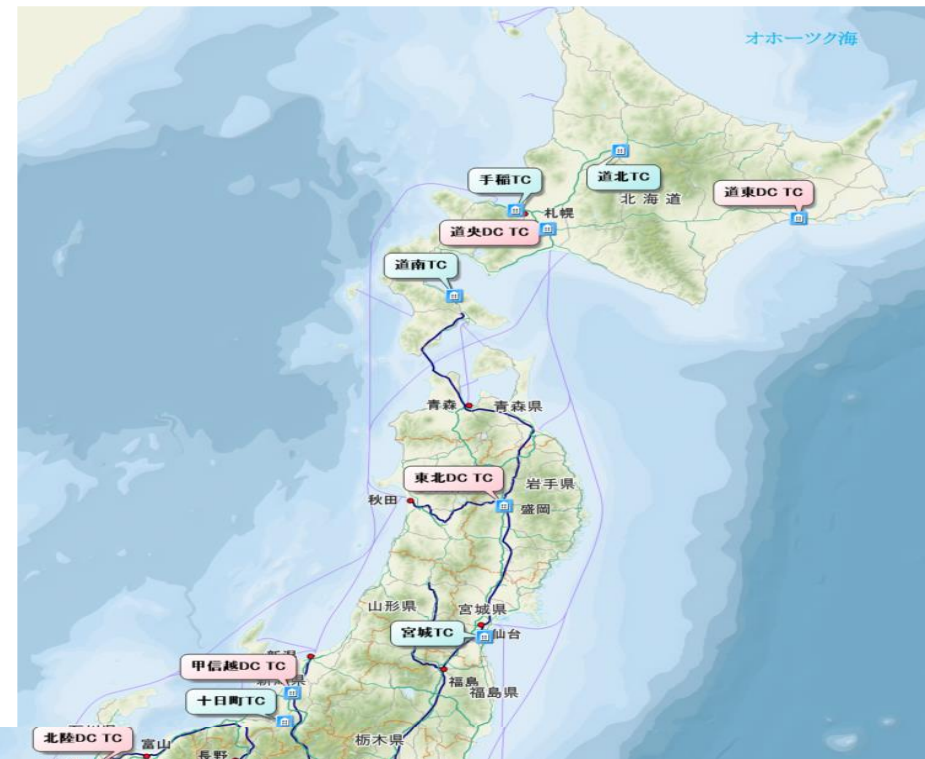


物流センターの再編と再構築

中小小売店には、物流効率から
配送をしてくれない時代が
すぐそこに迫っている！

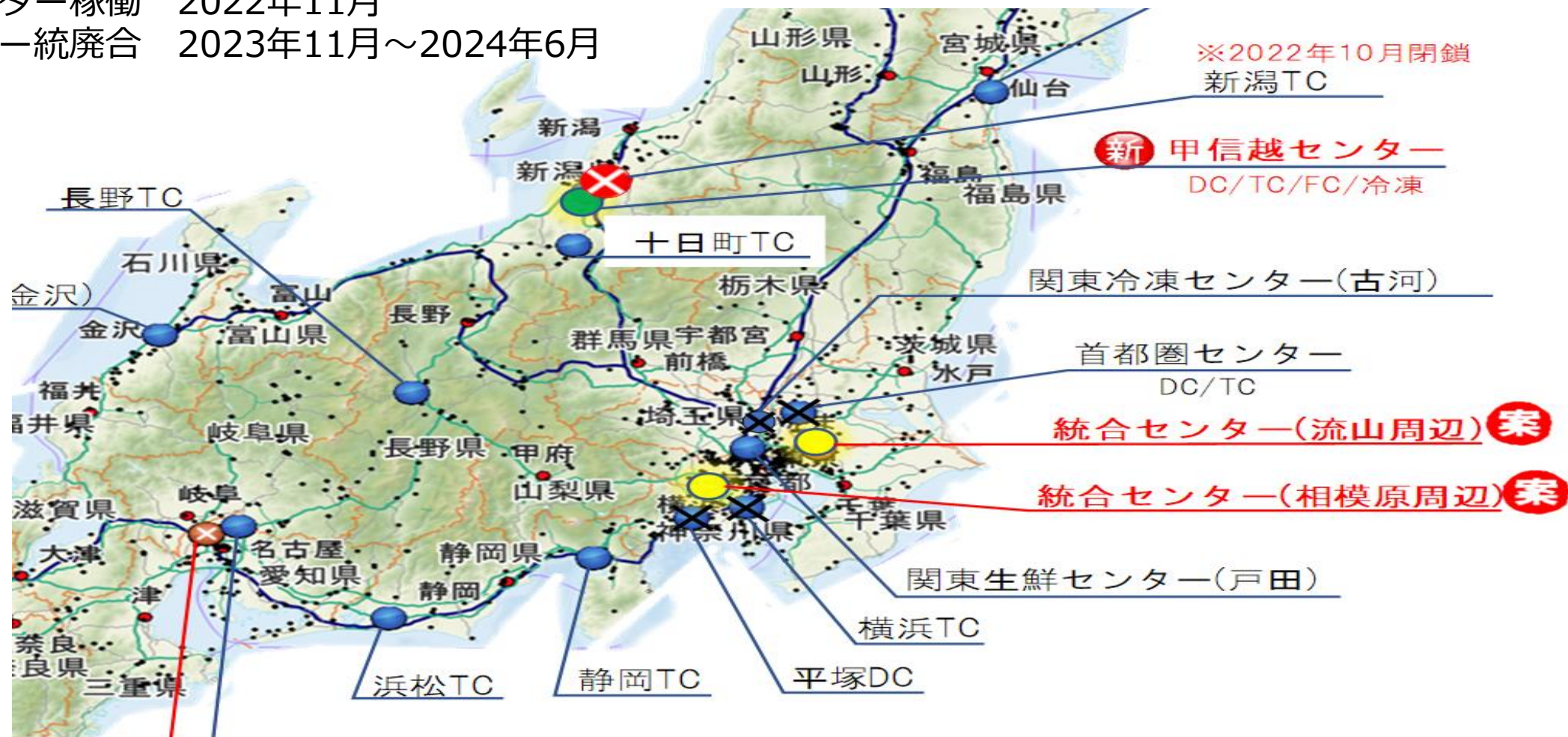
全国の中小小売店（加盟店）を
支えるため

ドライ 13ヶ所・チルドセンター
29ヶ所・冷凍 4ヶ所



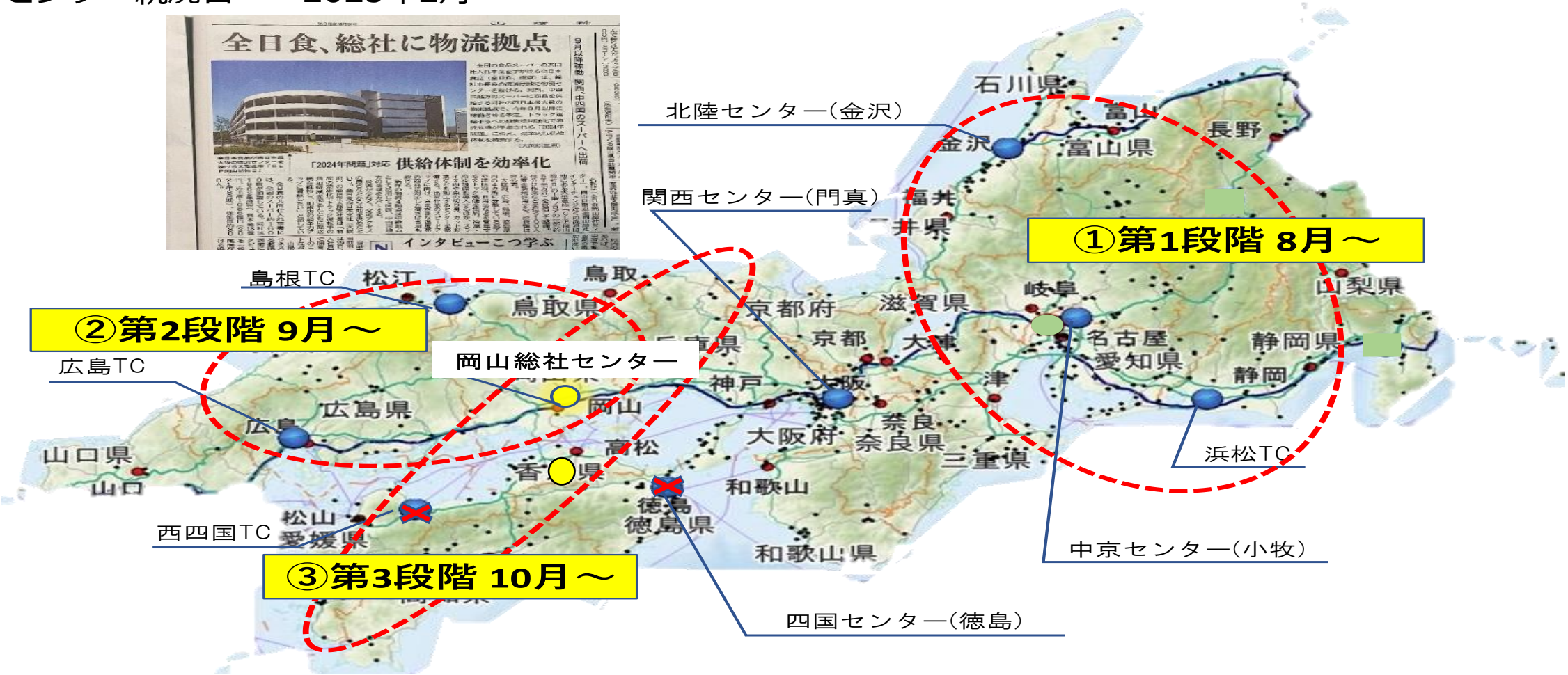
物流センターの再編と再構築 1

十日町センター稼働 2019年1月
甲信越センター稼働 2022年11月
関東センター統廃合 2023年11月～2024年6月

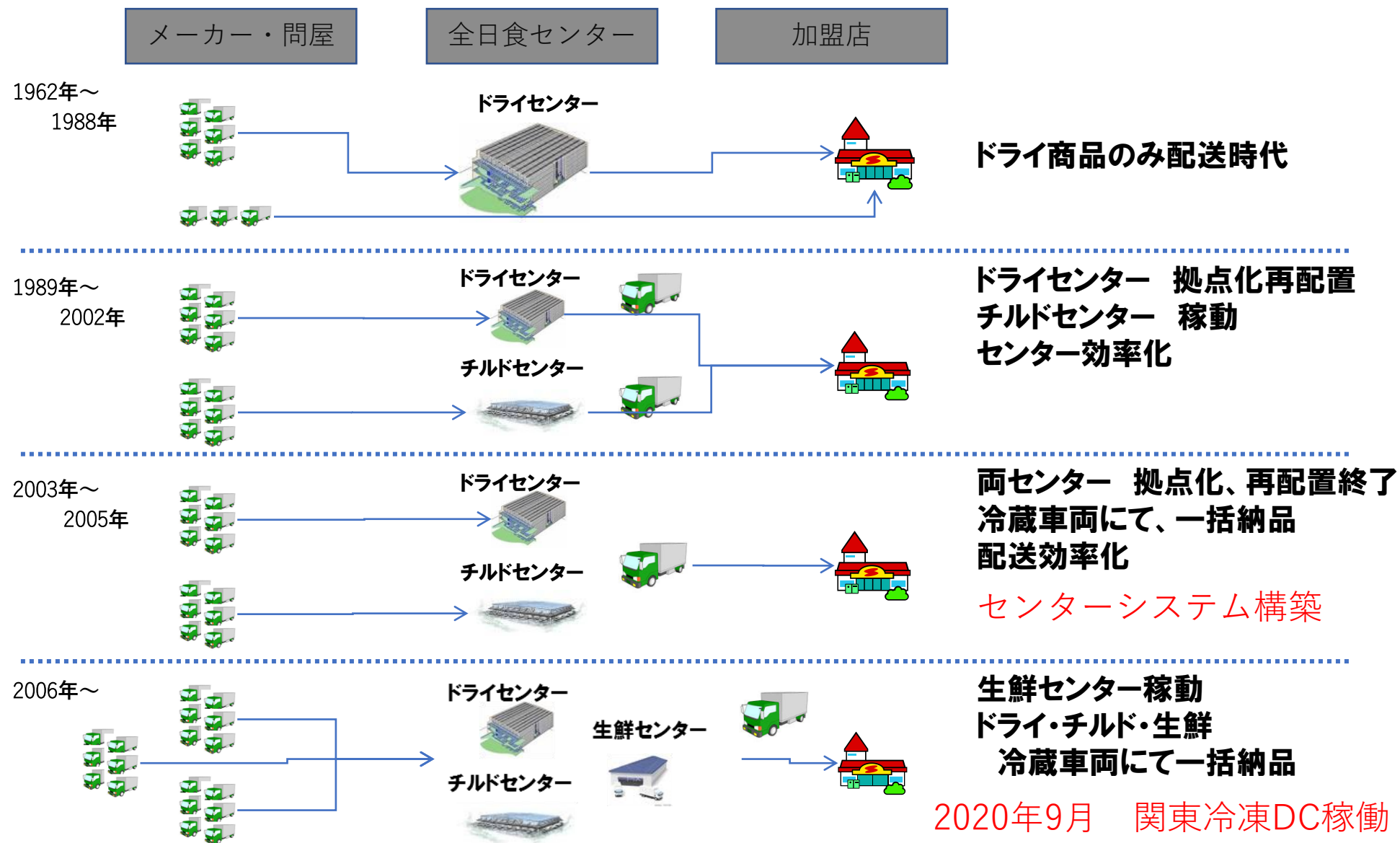


物流センターの再編と再構築 2

岡山総社センター稼働 2023年9月
四国センター統廃合 2025年2月

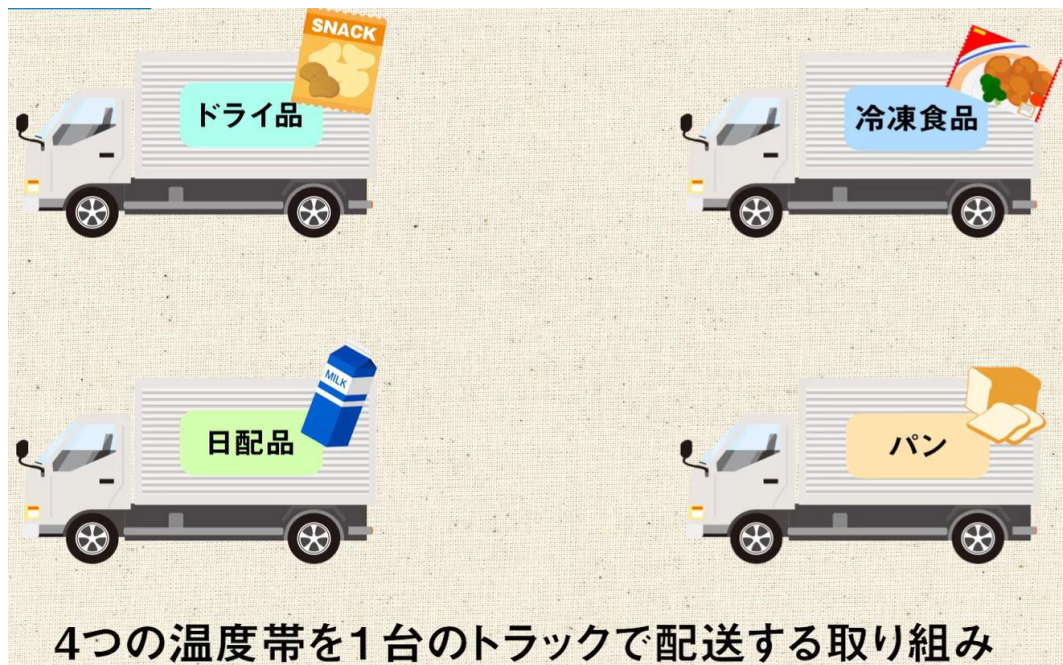


物流の再編と再構築



物流の再編と再構築

ドライ・チルド・生鮮・冷凍・パン 4 温度帯の商品を一括で配送を実施 (積載率の向上)



物流の再編と再構築

4 温度帯の一括配送を実施するために
アイスバッテリーの導入を実施。

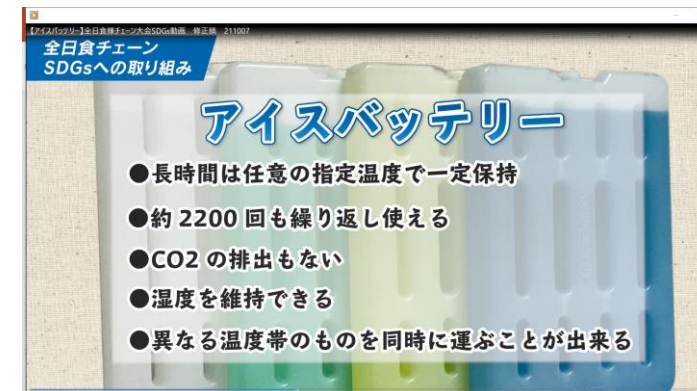
アイスバッテリーの特徴

1. $-25^{\circ}\text{C} \sim +25^{\circ}\text{C}$ の温度帯に対応
2. 輸送中の電力を使用しない
3. 15時間程度の温度保持が可能

冷凍食品・アイス、パンで実施



- ・ 物流コスト削減（1台当たりの配送金額及び配車台数削減）
- ・ CO2削減による地球環境への配慮



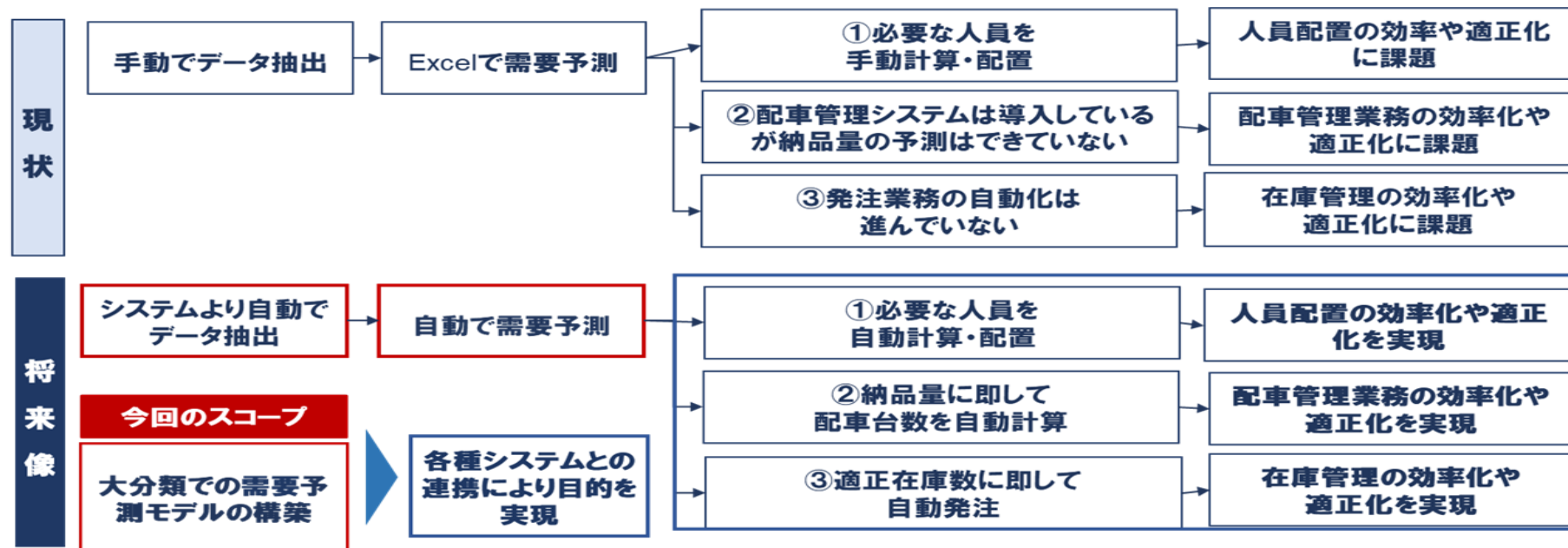
データをもとにした経営変革の実施

AIを活用した業務改革

加盟店の受注金額を需要予測を行い
「配車」及び「センタ運営向上」を図る

最終的には…

単品実績の需要予測よりサプライヤー含めた向上策を目指す



データをもとにした経営変革の実施

需要予測システムの運用

■目的

①配車管理業務への活用

各店舗からの日別の受注量を事前に予測することにより、各拠点から各店舗への配送量が事前に把握できるため、この情報をもとに各日程の配車台数を決定することが可能になります。この配送量の予測情報をもとに配車ルートの設定までを行い、配車ルートを毎日の配送量をもとに変更することで、配送のさらなる効率化・コスト低減を目指します。

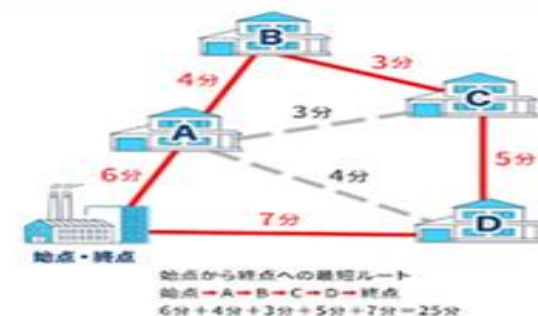
- ・配車管理⇒21日先まで店別の配送売上を予測する

②人員配置業務への活用

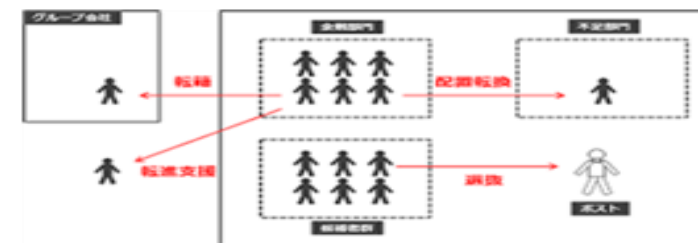
各店舗からの日別の受注量を事前に予測することにより、各拠点から各店舗への配送量が事前に把握できるため、この情報をもとに各日程の人員配置を決定することが可能になります。

- ・人員管理⇒45日先までのセンター別出荷金額を予測する

最適な 配送コース

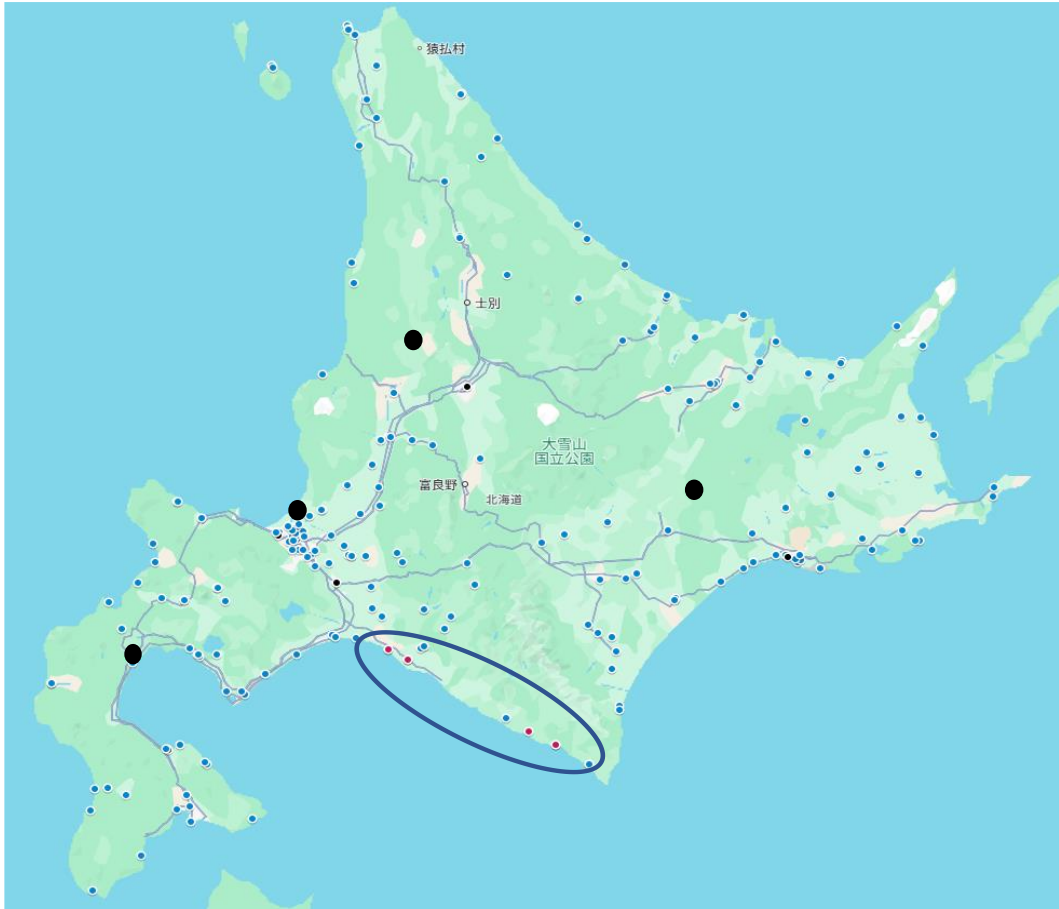


最適な センタ人員配置



今後 5年後 10年後 配送網の維持のため 共同配送の構築

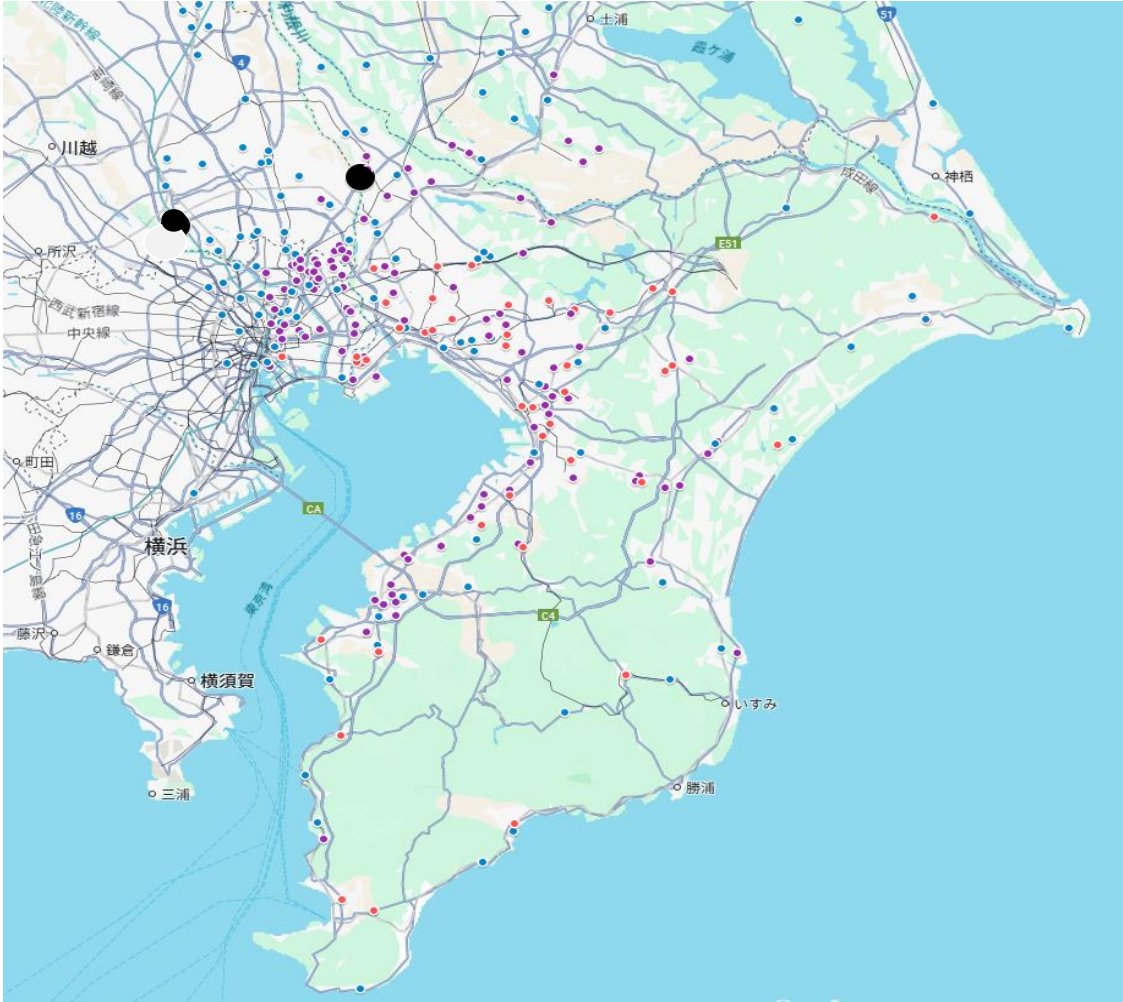
国土交通省 北海道開発局 北海道ロジクス参加
現状 2社と協議中 1社 日高方面 弊社車輛にて配送検討



- 全日食センター
- 全日食店舗
- A社納品先 北海道広範囲に分布



関東 千葉房総方面 現状 2社と協議中
弊社車輛にての配送を検討



- 全日食センター
- 全日食店舗
- A社納品先
- B社納品先

メーカー引取物流構築 各センター間 横持便活用



- 全日食センター
- 引取可
- 引取不可

今後の展開

- ・全日食単独での配送網の構築に限界
- ・共同配送等による配送網の維持
- ・納品条件緩和対応できる
荷主主導の共同配送構築



今後の課題

- ・共同配送先の開拓
- ・全日食単独での情報網不足



今後の要望

- ・共同配送先情報の共有
北海道ロジスク版 全国各ブロック別開催
- ・情報のプラットフォーム
納品先地図化 温度帯別、時間帯別等



店頭改革

お客様との接点の構築

- ・現状店舗の可視化（見える化）
- ・お客様との接点の構築方法



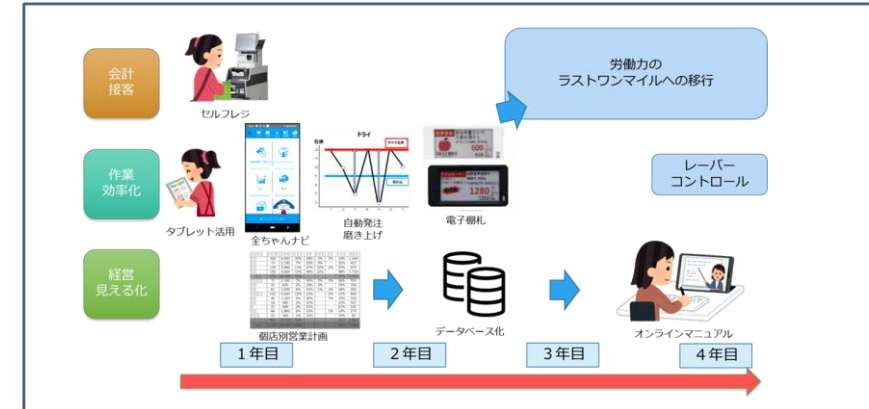
モバイルPOS



小商圈の
業態開発

令和版
御用聞き

- 加盟店の生産性向上
- ・省人化レジの導入推進
 - ・店舗経営の見える化
- 労働力のラストワンマイルへの移行
(お客様と加盟店のつながり方)



お客様との接点の構築



地域に根差したお店ならではの、
お客様との接点構築を目指す

【地域の見守り】

こども110番以外の地域の見守り③

- ・通学路横に店舗があり、子供達も利用した学校だった為、20年続けています。
- ・SOS看板設置の他、登下校時は子供達に声かけもします。
- ・子供達からお礼のあいさつ、花、手作りカレンダーなど頂きました。
- ・子供達が安全に通学出来る様願っています。(四国 はやし食品センター)

- ・民生委員メンバーは11名で活動しています。
- ・地域のお年寄り、子供の為に出来る事を考え活動に至りました。(長野 スーパーおの)

- ・当店は、何十年も前に建てられた金沢団地「ふれあいの郷金沢」の中に位置しています。
- ・そのおかげで、この地域のほとんどの皆さんが当店の組合員になって頂いている反面、今やほとんどがご年配です。
- ・その為、配達日を利用し(団地の管理組合と連携)、地域住民の見守り活動を行っています。(茨城 パルシステム茨城金沢店)

- ・団地と連携し、地域住民の見守り活動を行っている。茨城 茨城第1オーナー会 パルシステム茨城金沢店
- ・安心安全見守り店 北陸 加賀オーナー会 ひろかわ
- ・民生委員など地域の子供、お年寄りの見守り活動の役員をしている。長野 中南信オーナー会 スーパーおの
- ・見守り活動をしている。中国 島根東オーナー会 はたマーケット
- ・街灯消灯時間を、閉店の3時間後まで延長している。九州 北九州オーナー会 アイアイささぐり



【配達】

配達・高齢化社会対策①

- ・配達区域ではありますが、一人暮らし世帯を中心に、声かけ(安否確認等)を実施しています。北海道 札幌オーナー会 クーリッチ

- ・町内会長、副会長、婦人部長と連携を取り、毎日、配達時に、行なっています。例えば、“具合が悪い”様子だったり、“テレビがついているが応答がない”場合などに、町内会長等に連絡を取って、あらためて確認をしてもらっています。
- ・この「見守り活動」のはじまりは、何か地域の為に、お手伝いできないかと考えて、町内会長や婦人部長に「このよう取り組みをしたい」と相談して、実現に至りました。全日食の加盟店として、地域密着店舗として、この地で商売をさせて頂いているので、
- ・町内会の役員さんや、見守り対象である一人世帯のご高齢者のご家族(息子さんや娘さん)などが、この取り組みに対するお礼のために、店舗までお越しくださり、ご挨拶を下さることもあり、恐縮です。(北海道 クーリッチ)



お客様との接点の構築

【移動販売】

・移動スーパー実施中です。中国 しまなみオーナー会 川本ストア

・数年前から、今後の商売を見ずして、店舗と移動販売の両立を考え始め、店長自ら、とくしまのセミナーに参加し、とくしまの契約を開始しました。

・とくしまの「販売車」は、400万円ほどで購入し、現在の平均日販は、移動販売のみで考えると10万円ほどです。

・移動販売は、需要も多く、とても重宝されています。

・単身やご年配のお客様の安否確認にもなります。 (中国 川本ストア)



販売車にはお店のロゴも入っています。

(左側) 冷蔵の精肉・魚・洋和記・乳類、惣菜、・洗剤・ラップなど雑貨、お茶葉パック、缶・ペット・飲料、インスタントの麺・味噌汁・飲料他

(右側) 乾物・菓子デザート・ふりかけ・チューブ・たれ調味料・冷凍アイス他 (後方) 青果・パン他

【地元子供への見学会】

小学生などの店舗見学

- ・小学校の職場社会科見学会をしている 関東 千葉第1オーナー会 すきっぷマート
- ・小学生のお店見学及び店舗への質問の受入れ 四国 淡路オーナー会 砂川商店
- ・小学生の店舗見学 四国 香川オーナー会 (有)谷澤和光商店
- ・近くにある学校、保育園が授業の一環で利用されることの対応をしています。

九州 大分オーナー会 ホームセンターセブン宇佐店

・年1〜2回、依頼を頂き対応しています。
(四国 砂川商店)

・小学校からのお問合せがあったことをきっかけに、2019年以降、年に1回、対応を始めました。
(関東 すきっぷマート)



・学校・保育園の授業の一環でのご利用は、パートさんを含む6名全員で対応します。

・地域密着のお店として営業をしているので、これもその地域密着・地域貢献の1つとして、地域のお役に立てていると考えています。
(九州 ホームセンターセブン宇佐店)



Copyright©2025 by ZEN-NIHON SHOKUHIN Corporation

【地域食堂】

地域食堂の運営②

- ・子供食堂(お弁当無償提供)を開催しました。
関東 千葉第3オーナー会 富分清見台店



- ・コロナ禍で特に困っている貧困家庭の子供に向けて、社長、店長、従業員の皆で、お弁当を無償提供しました。
- ・2020年10月、近隣関係さんにご協力いただき1回実施しました。
- ・折り込みチラシ掲載と店内ポスター掲示で告知し、大変喜んでいただき、大変やりがいがありました。
(関東 富分清見台店)



時間には特設テント(敷地内)にたくさん並んでくださいました。 お弁当受け渡しの様子。



社長が直々にご対応されました。

【町おこし】

地域復興(観光・町おこし)④

- ・店長は、地域が舞台となったアニメ「スーパーカブ」を通じて、「北杜アニメツーリズム協議会」という団体を立ち上げ、地域活性化活動をしている。
- 長野 中野信オーナー会 スーパーおの
- ・妖貝法螺(ほら)吹き隊(何でも盛り上げ隊)約30名
四国 徳島西オーナー会 歩危マート



・「観光列車の送迎」「マラソン大会」など、街のイベントやTV番組の撮影があると聞けば、集まり場を盛り上げます。
(四国 歩危マート)



- ・地域の活性化につなげたいと思い、店長が会長となり立ち上げた「北杜アニメツーリズム協議会」は15名で活動、案内板の設置やオリジナルグッズの販売などに取り組んでいます。(長野 スーパーおの)



アニメ「スーパーカブ」の宣伝画像に使われた釜無川橋ポケットパークで記念撮影をするファン(北斗市長坂町日野(山梨日日新聞電子版より))